

平成 28 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち												
施策No.	26	施策名	障がい者の社会参加と自立の促進												
主管課名	社会福祉課														
関係課名	健康センター、生涯学習・スポーツ課														
施策が目指す すべがた	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が地域社会の一員として様々な分野で積極的に社会参加をしています。</li> <li>障がい者が住み慣れた地域で就労しています。</li> <li>障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らしています。</li> </ul>														
施策の成果向上 に向けての住民 と行政との役割 分担や地域等へ の期待など	市 ・ 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいがあっても、住み慣れた地域で元気に安心して暮らし続けられるよう協力します。</li> <li>事業所は、雇用の確保などにより、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう努めます。</li> </ul>													
	行 政	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいがあっても、住み慣れた地域で元気に安心して暮らし続けられるよう障害福祉サービス等の充実を図ります。</li> <li>障がいや障がい者に対する市民や事業所等の理解の促進を図り、障がい者の社会参加と自立の促進に努めます。</li> </ul>													
	そ の 他 ( 地 域 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を必要とする方への理解を深め、見守り支援体制を構築します。</li> </ul>													
市民意識 調査結果	<施策実感度調査結果> ※26年度までは「満足度」 <table border="1"> <tr> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> <tr> <td>0.010</td> <td>0.043</td> <td>0.011</td> <td>0.017</td> <td>0.076</td> </tr> </table>					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	0.010	0.043	0.011	0.017	0.076
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度										
0.010	0.043	0.011	0.017	0.076											
<施策重要度調査結果> <table border="1"> <tr> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> </tr> <tr> <td>0.617</td> <td>0.733</td> <td>0.553</td> <td>0.816</td> <td>0.828</td> </tr> </table>					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	0.617	0.733	0.553	0.816	0.828	
24年度	25年度	26年度	27年度	28年度											
0.617	0.733	0.553	0.816	0.828											
施策の トータルコスト	区 分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績							
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	18 (16)	18 (17)	20 (19)	20 (19)	20 (19)							
	うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	0 (0)	2 (2)	3 (3)	3 (3)	3 (3)							
	うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)							
	うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	18 (16)	15 (14)	16 (15)	16 (15)	16 (15)							
	うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	0 (0)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)							
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	696,441	755,955	872,544	843,440	845,203							
	うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	0	4,720	91,080	44,342	5,241							
	うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	0	0	0	0	0							
	うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	696,441	739,669	769,924	786,756	827,622							
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	0	11,566	11,540	12,342	12,340								
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	22	22	24	25	31								
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	5,570	5,740	6,740	9,916	10,300								
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	24,502	24,074	29,535	41,459	42,343								
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	720,943	780,029	902,079	884,899	887,546								
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	15,716	17,167	20,033	19,546	19,791							
	同上 H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	553	547	678	961	992							
	同上 I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	16,269	17,713	20,711	20,507	20,783							
	参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111						
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706							

基本事業概要シート①

施策No.	26	施策名	障がい者の社会参加と自立の促進
基本事業名①	社会参加の支援		
基本事業①の目的(意図)	スポーツ大会や各種イベント等の実施により、地域住民との交流促進が進められ、障がい者の社会参加が図られています。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【障がい者連合会委託事業】 ・魚津市障害者連合会に活動補助金を交付するとともに、社会参加促進のための事業委託を行い、スポーツ行事を年5回、交流事業を年4回実施しました。</p> <p>【障がい者交流センター運営事業】 ・魚津市社会福祉協議会に指定管理を委託し、障がい者の自立と社会参加促進のための事業を実施する場所を提供し、障がい者相互の交流を推進しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
障がい者交流センター利用人員	人	8,666	8,185	8,603	10,000	10,500	11,000	11,500	12,000
レクリエーション事業等参加者数/市内の障がい者数	%	8.3	6.5	6.8	7.0	8.0	9.0	10.0	10.0
					8,049				
					5.6				

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	障がい者福祉推進事業	710,000	559,173	150,827	-	社会福祉課
2	一般会計	◎ 障がい者連合会委託事業	1,100,000	960,392	139,608	A	社会福祉課
3	一般会計	◎ 障がい者交流センター運営事業	3,721,000	3,721,000	0	A	社会福祉課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			5,531,000	5,240,565	290,435		

基本事業概要シート②

施策No.	26	施策名	障がい者の社会参加と自立の促進
基本事業名②	就労支援		
基本事業②の目的(意図)	企業への働きかけや小規模作業所への支援により、障がい者の就労の場と障がい者が作る物品販売の場が確保されています。		
平成28年度における主な事業内容(活動内容)	【障がい福祉サービス費等給付事業】(再掲) ・就労関連のサービスについては、平成29年2月末で、就労移行支援は延べ利用者数34人(前年度33人)、就労継続支援Aは延べ利用者数125人(前年度79人)、就労継続支援Bは延べ利用者数929人(前年度886人)と、平成27年度に比べていずれも増加している。		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)					
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)	
障がい者雇用率(魚津公共職業安定所管内)	%	1.74	1.94	2.09	2.00 2.16	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
福祉施設から一般就労への移行者(単年度)	人	1	1	2	3 3	4	5	6	6	6

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 障害者等雇用奨励金交付事業(施策8①再掲)	(72,000)	(36,000)	(36,000)	A	商工観光課
2	一般会計	◎ 障がい福祉サービス費等給付事業(施策26③再掲)	(571,431,893)	(567,594,760)	(3,837,133)	A	社会福祉課
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			0	0	0		

基本事業概要シート③

施策No.	26	施策名	障がい者の社会参加と自立の促進
基本事業名③	障がい者自立支援サービスの充実		
基本事業③の目的(意図)	介護給付、訓練等給付、自立支援医療や地域生活支援事業の充実が図られ、障がい者の地域生活移行が進んでいます。		
平成28年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【障がい者福祉サービス費等給付事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護給付、訓練給付の利用は年々増加しており、障がい者の地域での生活支援が図られています。</li> <li>・障がい福祉サービス費等給付事業については、平成29年2月末で、延べ利用者数は6,398人(対前年比3.9%増)、給付費は552,770千円(対前年比4.6%増)でした。</li> </ul> <p>【障がい児通所支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童通所事業は、平成28年度に新たな事業所が市内に1箇所開設され、サービス提供の充実が図られました。また、児童発達支援センターでは、家族からの療育相談等に対応し、円滑なサービス提供等の調整に努めています。</li> <li>・障がい児通所サービスについては、平成29年2月末で、延べ利用者数は931人(対前年比10.7%減)、給付費は43,443千円(対前年比7.4%減)でした。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
障がい者施設入所者数	人	66	48	47	44 46	44	44	44	44
地域生活移行者数(単年度)	人	4	0	0	1 0	2	3	4	4

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 障がい者福祉施設整備事業	5,880,000	5,880,000	0	B	社会福祉課
2	一般会計	◎ 障がい福祉サービス費等給付事業	571,431,893	567,594,760	3,837,133	A	社会福祉課
3	一般会計	軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助事業	144,000	72,000	72,000	-	社会福祉課
4	一般会計	◎ 自立支援医療費支給事業	17,360,000	13,202,481	4,157,519	A	社会福祉課
5	一般会計	◎ 重度心身障がい者医療助成事業	143,808,000	131,244,388	12,563,612	B	社会福祉課
6	一般会計	障害者介護給付費等審査会事業	2,127,000	1,680,091	446,909	-	社会福祉課
7	一般会計	◎ 地域生活支援事業	25,267,000	19,936,861	5,330,139	B	社会福祉課
8	一般会計	身体障がい者デイサービス事業	9,400,000	9,400,000	0	-	社会福祉課
9	一般会計	地域活動支援センター事業	12,000,000	12,000,000	0	-	社会福祉課
10	一般会計	障がい者福祉タクシー事業	1,580,000	1,548,072	31,928	-	社会福祉課
11	一般会計	障がい者住宅改善事業	3,834,000	410,000	3,424,000	-	社会福祉課
12	一般会計	◎ 障がい児通所支援事業	53,718,000	43,629,647	10,088,353	A	社会福祉課
13	一般会計	特別障がい者手当等支給事業	13,212,107	11,006,160	2,205,947	-	社会福祉課
14	一般会計	障がい者等介護手当支給事業	4,000,000	3,544,000	456,000	-	社会福祉課
15	一般会計	障がい者福祉手当支給事業	6,670,000	6,217,280	452,720	-	社会福祉課
16	一般会計	障がい児わくわく子育て支援事業	389,000	255,880	133,120	-	社会福祉課
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			870,821,000	827,621,620	43,199,380		

基本事業概要シート④

施策No.	26	施策名	障がい者の社会参加と自立の促進
基本事業名④	相談体制の充実		
基本事業④の目的(意図)	障がい者やその保護者への相談体制が整い、関係機関との連携や各種福祉サービスの調整など適切な支援が行われています。		
平成28年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【相談支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談事業を、魚津社会福祉協議会と医療法人社団信和会 あゆみの郷に委託し、身体、知的、精神障がい者とその家族からの相談対応と各種福祉サービス等の調整を行いました。</li> <li>・相談件数は1,469件で対前年比11.7%の減でした。</li> <li>・差別解消法に基づき、魚津市職員対応要領(市、教育委員会)を制定しました。</li> </ul>		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度 (中間目標年度)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
相談件数	件	1,535	1,155	1,663	1,700 1,469	1,700	1,720	1,720	1,720

基本事業④を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	平成28年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	◎ 相談支援事業	12,341,000	12,340,260	740	A	社会福祉課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			12,341,000	12,340,260	740		

施策評価結果シート

施策No.	26	施策名	障がい者の社会参加と自立の促進
-------	----	-----	-----------------

平成28年度の評価結果(基本事業の成果を考慮し記載)	<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①社会参加の支援】 ◆障がい者交流センターの利用団体は増加していますが、利用人数は減少しています。利用団体の参加者数の減少が主な要因です。 ◆レクリエーション事業等参加率は、横ばいで推移しています。</p> <p>【②就労支援】 ◆障がい者雇用率(魚津公共職業安定所管内)は、平成28年度は2.16%と前年に比べて0.7%増加しています。 ◆就労移行支援、就労継続支援A型・B型の利用者が増えています。</p> <p>【③障がい者自立支援サービスの充実】 ◆障がい者施設入所者数は、平成22年度の66人から46人と減少していますが、平成27年度47人から1人減と減少は緩やかです。 ◆障がい福祉サービスの利用状況は、障がい福祉計画の計画値を超えて利用されており、地域での自立がすすんでいると思われます。</p> <p>【④相談体制の充実】 ◆委託事業所への相談件数は、平成28年度は、1,469件(前年度1,663件)と減少しました。 ◆障害者差別解消法の施行に伴い、市職員対応要領を制定し、周知に努めています。</p>
	<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成28年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)</p> <p>【①社会参加の支援】 ＜障がい者連合会委託事業＞ ◆知的・身体・精神の3障がい団体が連携した「魚津市障害者連合会」を中心に、交流事業、スポーツ、生きがい活動の8事業を行ったことにより、社会参加の促進が図られました。</p> <p>【②就労支援】 ＜障がい福祉サービス費等給付事業＞ ◆就労移行支援や就労継続支援など障がい者のニーズにあったサービス提供を行い、障がい者の就労意欲の向上につながりました。 ◆ハローワークや支援学校、就労支援等サービス事業者等で構成された協議会に参加し、障がい者の就労に向けた情報共有と支援に努め、関係者間の連携が進みました。</p> <p>【③障がい者自立支援サービスの充実】 ＜障がい福祉サービス費等給付事業＞ ◆地域生活を支える訪問系サービス、日中活動系サービスなどいずれも計画値を超える利用実績があり、障がい者の地域生活の充実が図られました。</p> <p>【④相談体制の充実】 ＜相談支援事業＞ ◆「新川地域自立支援協議会」等の関係機関と連携し、相談に対する対応調整を図り、相談支援体制の充実を進めました。 ◆障害者差別解消法の施行に基づき、市職員対応要領を制定し、相談窓口を社会福祉課内に設置しました。</p>
	<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①社会参加の支援】 ◆障がい者の社会参加を促進するために、3障がい団体が連携している「魚津市障害者連合会」を中心に行われる交流会、スポーツ、生きがい活動等を引き続き支援します。 ◆障がい者連合会が高齢化や会員の減が課題となっており、活性化を図るための会員数増に向けた連合会の取組みに協力します。</p> <p>【②就労支援】 ◆就労移行支援など就労訓練事業の利用者が増えており、事業所と連携し、安定的なサービス提供の体制確保に努めます。</p> <p>【③障がい者自立支援サービスの充実】 ◆障がい者の自立生活を支えるため、現行の障がい福祉計画のサービス見込み量等の確保に努めます。 ◆第5期障がい福祉計画の策定に当たり、地域生活移行の促進に向け、必要なサービスの把握と検討を進めます。 ◆障害児発達支援センター(つくし学園)の施設老朽化に対する対応策の検討を進めます。</p> <p>【④相談体制の充実】 ◆障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らして行くためには、すべての市民がそれぞれの能力を生かし、互いに助け合う地域共生社会を構築することが必要です。障がい者が気軽に相談できる体制を整備するとともに、市民等に差別解消法や県条例の趣旨の周知に努めます。</p>

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆障害があっても住み慣れた地域で安心して暮らせるための相談体制やサービス提供基盤の整備に努めること。</li> <li>◆発達障がい等障がい児に対するケアシステムの充実を努めること。</li> </ul>
<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆発達障がいなどの障がい児のケアシステムを充実します。</li> <li>◆障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、障がい者の総合支援のための相談体制の充実と就労支援等自立支援サービスの提供を実施します。</li> </ul>